

2022年のアニメ市場は3,726億円で過去最高を更新

ヒット作が目白押しだったアニメ映画市場に加え、
配信も好調を維持、前年を更新する過去最高の3,726億円となった。

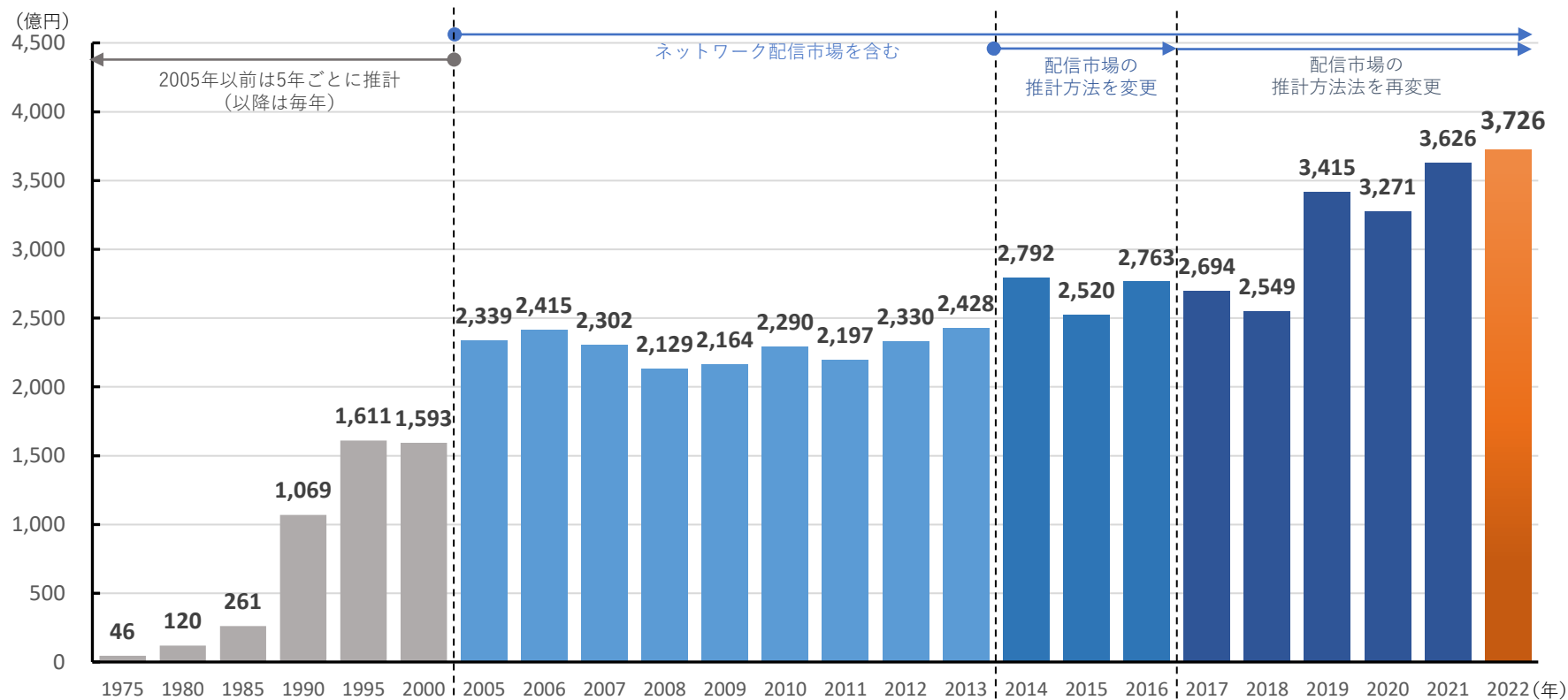
MDRI
Press Release
<2024.02.09>



- 『ONE PIECE FILM RED』は最終興行収入が200億円を超える大ヒット。『劇場版 呪術廻戦 0』『すずめの戸締り』も100億円を超えるなどアニメ映画市場がアニメ市場全体を大きく押し上げた。その結果、アニメ市場は前年の3,626億円を更新し、過去最高と

なる3,726億円（前年比102.8%）となった。

- 動画配信も好調でNetflixやDisney+など加入者増。独占配信作品だけでなく地上波放送のアニメ作品も各プラットフォームの視聴回数で上位となっており、アニメ視聴の裾野を広げている。



■アニメーション市場の推移<1975-2022年>

<アニメ市場の範囲>

劇場用／テレビ用／ビデオソフト用（セル／レンタル）／ネットワーク配信用（PC、IPTV、スマートフォン・フィーチャーフォン向け）

注：算出額はユーザー支出レベルで統一。

ただしユーザーが直接支出に関与していない地上波およびBS放送用のテレビアニメに関しては便宜上、製作費を採用。